



#### ■ 梯川改修事業(引堤による堤防拡幅)

梯川は石川県の主要都市である小松市を流れる幹線流路延長42km、流域面積271.2km<sup>2</sup>の一級河川です。流域には、繊維、機械等の第二次産業が集積し、県内の工業生産拠点として発展しており、また、沿川には空港や高速道路、国道、JRなど重要な広域交通網が集中していることから、ひとたび洪水氾濫が生じた場合には、甚大な被害が発生するので、洪水から防御するために川幅を1.5倍に広げる堤防拡幅(引堤)や築堤、護岸、河道掘削などの改修事業が進められています。

(写真提供：北陸地方整備局 金沢河川国道事務所)

#### 視点

- 2 高速道路事業と生産性の向上  
■ 中日本高速道路(株) 金沢支社 環境・技術管理部長 佐野 良久

#### トピックス

- 4 令和5年度 北陸地方整備局 優良工事等の表彰  
令和5年度 北陸地方整備局 工事成績優秀企業等の認定  
■ 国土交通省 北陸地方整備局 企画部

国土交通省 北陸地方整備局 令和5年度 優良工事等および工事成績優秀企業・ICT人材育成推進企業

- 5 生産性向上技術活用  
優良工事  
優良維持修繕工事  
優良委託業務  
優良建設技術者(工事)  
優良建設技術者(委託業務)  
優良工事における下請負者表彰  
工事成績優秀企業  
ICT人材育成推進企業

#### 地域の動き

- 33 地域自治体と連携した観光資源としての活用  
大源太砂防設備他利活用について  
■ 北陸地方整備局 湯沢砂防事務所

#### 技術レポート

- 35 一新川漁港における例—  
漁港の維持浚渫工事における効率化と迅速化の取り組み  
■ 新潟市 農林水産部 農村整備・水産振興課

- 37 生産性向上取り組みでの効果について  
護岸工事における生産性向上の取り組みについて  
■ 射水工業(株) 大和 晃輔

- 39 予防的維持を目指した路面維持工法のCO<sub>2</sub>排出量試算例  
ヒートドレッシング工法におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減効果  
■ 福田道路(株) 粕谷 一明



北陸地方整備局優良工事等の表彰  
▶P.4



竣工式典の様子▶P.33



大漁祭▶P.35



施工状況▶P.37

#### シリーズ 現場技術者の「知得」

- 43 インフラDX・ICT関連の表彰、  
認定制度について  
■ 北陸地方整備局 企画部 技術管理課



#### 職場紹介

- 45 顧客満足と社員満足の好循環を目指して  
「魅力ある地域づくり、災害に強い地域づくり」を担う  
「地域の総合建設コンサルタント」  
■ エヌシーイー(株)

#### 先輩なう!

- 48 オフタイムの充実と仕事の取り組み方  
■ 石川県河川課 中出 康太 さん

#### 新技術情報

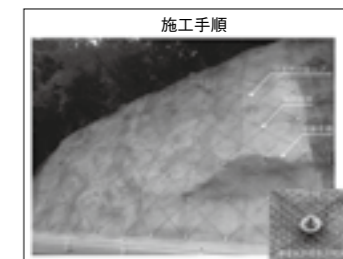
- 50 NETIS登録技術  
■ 令和5年度登録技術  
・クロスカバーネット工法  
【登録番号：HR-230002-A】  
北陽建設(株)



防災士会のイベント▶P.45



全国実業団大会(静岡県にて)  
石川県河川課 中出 康太 さん  
▶P.48



施工手順  
クロスカバーネット工法▶P.50



#### 「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。  
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp